

◆「経済倶楽部講演録」

バックナンバーのご案内

＊11月号 岡浩一朗「病を生む座りすぎ」 星浩「総選挙と政局の

行方」 長尾年恭「南海トラフ巨大地震と富士山噴火」 富坂聰「米中对立時代の日中関係」

＊10月号 塩田潮「危機の権力の使命と条件」 白井さゆり「新型コロナウイルス感染症危機以降の世界と日本」 伊藤元重「GX(グリーン・トランスフォーメーション)と日本経済」

＊9月号 渡部恒雄「バイデン政権の戦略と米中関係の行方」 鹿島茂「渋沢栄一のフランス体験と資本主義観」 〈夏季特別企画〉清澤冽「日本外交史の特質」 (昭和16年5月2日講演)

【編集後記】

あわただしく岸田政権がスタートしました。事前には苦戦を予想された総選挙を自民党単独過半数確保で乗り切り、幹事長への茂木敏充氏と外務大臣への林芳正氏起用で安倍離れを演出、案外この人は化けるのかもと思わせましたが、一方では現金給付で相も変わらぬバラマキが続きます。評価を下すのはまだ早いというところでしょう。

次号は鈴木莊一氏「徳川慶喜の明治維新」、上野泰也氏「コロナ危機が長引く中で内外経済・マーケットをどう見るか」、飯尾潤氏「総選挙後の岸田政権のゆくえ」、唐鎌大輔氏「欧州の政治・経済・金融情勢の展望」を掲載します。

東洋経済 **経済倶楽部講演録** (2021年12月号)

2021(令和3)年12月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 駒橋憲一 編集人 柴生田晴四

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉